

第2学年 保健体育(保健分野)  
「健康な生活と疾病の予防」  
(ウ)生活習慣病などの予防

北本市立 西中学校  
富岡 亜祐美

# 《生徒の実態》事前アンケート結果

No.	質問	正しい	誤り		
1	がんは誰もがかかる可能性のある病気である。	38	1		
2	早期発見すれば、がんは治りやすい。	35	4		
No.	質問	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
3	日頃から、バランスの良い食事や適度に運動を行う等健康な体づくりに取り組もうと思う。	16	19	4	0
4	がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う。	14	18	5	2
5	長生きをするために、健康な体づくりに取り組もうと思う。	26	11	1	1

「実践意欲の低さ」が課題

## 《生徒の実態》事前アンケート結果

がんに対するイメージは？

早く死んでしまふ

怖い

命にかかわる可能性がある

おそろしいもの

一度かかると、治るのが困難なものの

## がん教育を通して

- ◆他の様々な疾病の予防
- ◆望ましい生活習慣の確立

生涯を通じて健康を保持増進しようとする  
資質・能力の育成を目指す

## 専門性を有する指導者の活用

- ◆学習への目的意識を高める
- ◆専門的知識の定着を図る

がんと向き合う人々に対する共感的理解を深め、  
自他の健康と命の大切さについて考えさせる

## 習得した知識の活用

◆**疾病の予防や望ましい生活習慣の確立等、実践力を養う**



**自分や家族が生活習慣病やがんを発症したときに  
どう向き合うのか、考えを深めさせる**

# 単元の指導計画

時	学習内容・活動	T1を除く指導者
事前学習	≪知ってほしい がんのこと≫ ・がんについてとがんの体験談 ・「IPU」、触診モデル体験	<b>ピンクリボンの会</b> <b>きたもと</b> <b>メディカルセンター</b> <b>看護師</b>
①	≪生活習慣病の起こり方とその予防≫ ・マインドマップの作成	<b>養護教諭</b>
②	≪がんの発生とその予防≫ ・ <b>知識構成型ジグソー法</b>	<b>養護教諭</b>
③	≪生活習慣病・がんの早期発見とその回復≫ ・健康診断とがん検診の大切さ	<b>養護教諭</b>
④	≪健康診断とがん検診のすすめ≫ ・ <b>ロールプレイング</b>	<b>養護教諭</b>
事後指導	≪かけがえのない 命≫ ・生命が誕生するときとは ・緩和ケアについて	<b>埼玉医科大学総合医療センター</b> <b>儀賀 理暁 教授</b>

# 《専門性を有する指導者の活用》に対する実践(1)

## ピンクリボンの会きたもと

がんとの向き合い方 家族の支え

# 《専門性を有する指導者の活用》に対する実践(2)

## メディカルセンター 看護師

がんの発生や仕組み 原因

# 《専門性を有する指導者の活用》に対する実践(2)

IPU

触診モデル

乳がんの触診体験

# 《専門性を有する指導者の活用》に対する実践(3)

## 養護教諭と連携した学習展開

中学生期における生活習慣と将来の健康

# 《専門性を有する指導者の活用》に対する実践(4)

埼玉医科大学総合医療センター 儀賀 理暁 教授

緩和ケア 大切な人にとっての自分の存在とは

# 《習得した知識の活用》に対する実践(1)

## 知識構成型ジグソー法

## がんの発生とその予防

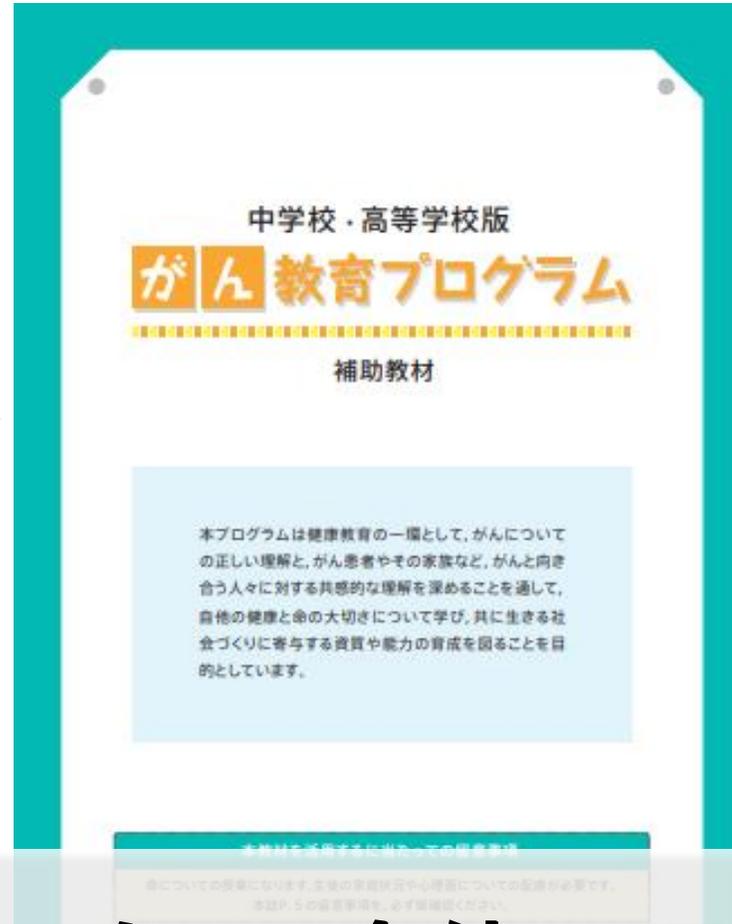
【A】  
がんとは

【B】  
日本の  
がんの現状

【C】  
がんの発生  
と進行

【D】  
がんの予防

### ジグソー活動



## 情報を共有し合い、全体の理解を深める

# 《習得した知識の活用》に対する実践(2)

## ロールプレイング

## 健康診断とがん検診のすすめ



名前

北本とま子

性別

女性

年齢

49歳

生活習慣

- ・ たばこは吸わないが、毎日お酒を飲む
- ・ 塩辛いものや脂っこいものが大好き
- ・ 大の運動嫌いで、肥満気味である

既習事項を活かして、具体的根拠を述べる

# 《習得した知識の活用》に対する実践

## ロールプレイング

「生きること」や「命の大切さ」について主体的に考える

# 成果

## 専門性を有する指導者の活用

質問	A+B
ピンクリボンの会の方の講義を聞き、これから学習する保健の授業への関心が高まった。	96%
外部講師の方の講義は、がんに関する知識をより深く知ることができるものであった。	94%

- ◆深い知識の定着ができた
- ◆生徒が自分事として健康課題を捉えるきっかけとなった

## 外部講師と指導の方向性の検討

# 成果

## 習得した知識の活用

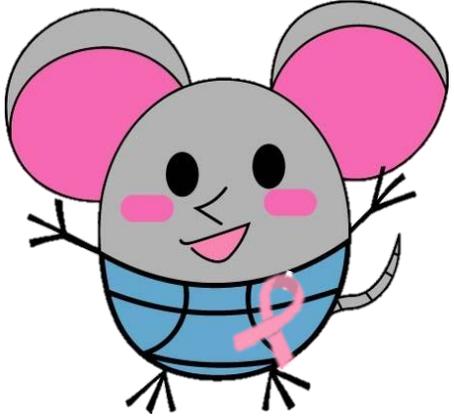
質問	A+B	
	事前	事後
保健の授業で学んだことを実生活に活かしていきたい。	68%	88%
がんと健康について、まずは身近な家族から語ろうと思う。	70%	93%

20%増

23%増

◆学んだことを実生活で実践可能なものを考え、自他の生活に活かそうとする態度を育むことができた

# まとめ



## がん教育を通して

生徒が自他の健康や命を大切にする  
温かな心で人と関われる生徒を育む

ご清聴ありがとうございました